年間授業計画　新様式例

高等学校　令和５年度　（ 2 学年用）　教科　外国語　科目　英語コミュニケーションⅠ

教　科：　外国語　　科　目：　英語コミュニケーションⅠ　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　２学年　Ａ組

教科担当者：　及川　大輔

使用教科書：　（ All Aboard! English Communication Ⅰ　）

教科　外国語　　の目標：

【知識及び技能】　外国語の理解を深めるとともに、その知識を実際のコミュニケーションにおいて、適切に活用できる技能を身につけるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】　コミュニケーションの際に、外国語で情報や考えを理解したり、活用して表現したり伝え合ったりすることができる力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】　外国語の背景にある文化に対する理解を深め、主体的、自律的に外国語を用いてコミュニケーションを図ろうとする態度を養う。

科目　英語コミュニケーションⅠ　　の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
英語を用いた言語活動を通して、音声、句読点、語、連語及び慣用表現、文構造及び文法事項を適切に理解し、実際のコミュニケーションにおいて活用できる技能を身につける。	英語で日常的な話題や社会的な話題について、聞いたり読んだりして、内容を的確に捉えて自分自身の考えをまとめ、話したり書いたりし適切に表現し、伝え合うことができるようにする。	英語で日常的な話題や社会的な話題について、聞いたり読んだりして、内容を的確に捉えて自分自身の考えをまとめ、話したり書いたりし適切に表現し、伝え合おうとする。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	単元名 Lesson 6 A Funny Picture from the Edo Period 奇想天外な浮世絵師 【知識及び技能】 【知識】受け身（be動詞＋過去分詞）を用いた文の形・意味・用法を理解する。【技能】好きな絵の紹介とその理由について、受け身（be動詞＋過去分詞）を用いて伝え合う技能を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 歌川国芳の浮世絵に関して書かれた文章を聞いたり読んだりして、内容を的確に捉え、考えをまとめ、話したり書いたりし適切に表現し、伝えあうことができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 歌川国芳の浮世絵に関して書かれた文章を聞いたり読んだりして、内容を的確に捉え、考えをまとめ、話したり書いたりし適切に表現し、伝えあおうとする。	【教材内容】 江戸時代の浮世絵師、歌川国芳についてのスピーチを通して浮世絵と現代マンガの関連性について考える。 【使用教材】 受け身：（be動詞＋過去分詞） 【言語活動】 好きな絵について、英語で述べることができる。	【知識及び技能】 【知識】受け身（be動詞＋過去分詞）を用いた文の形・意味・用法を理解している。【技能】好きな絵の紹介とその理由について、受け身（be動詞＋過去分詞）を用いて伝え合う技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 歌川国芳の浮世絵に関して書かれた文章を聞いたり読んだりして、内容を的確に捉え、考えをまとめ、話したり書いたりし適切に表現し、伝えあうことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 歌川国芳の浮世絵に関して書かれた文章を聞いたり読んだりして、内容を的確に捉え、考えをまとめ、話したり書いたりし適切に表現し、伝えあおうとしている。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
	単元名 Lesson 7 A Diary of Hope アンネ・フランク 【知識及び技能】 【知識】比較表現（-er）（the -est）（as＋原級＋as）を用いた文の形・意味・用法を理解する。【技能】比較表現（-er）（the -est）（as＋原級＋as）を用いて伝え合う技能を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 アンネ・フランクの生活と彼女の日記について書かれた文章を聞いたり読んだりして、内容を的確に捉え、考えをまとめ、話したり書いたりし適切に表現し、伝えあうことができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 アンネ・フランクの生活と彼女の日記について書かれた文章を聞いたり読んだりして、内容を的確に捉え、考えをまとめ、話したり書いたりし適切に表現し、伝えあおうとする。	【教材内容】 アンネ・フランクの生活と日記について紹介する授業を通して、生きることの意味について考える。 【使用教材】 比較表現：（-er）（the -est）（as＋原級＋as） 【言語活動】 憧れのある人物について、英語で説明することができる。	【知識及び技能】 【知識】比較表現（-er）（the -est）（as＋原級＋as）を用いた文の形・意味・用法を理解している。【技能】比較表現（-er）（the -est）（as＋原級＋as）を用いて伝え合う技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 アンネ・フランクの生活と彼女の日記について書かれた文章を聞いたり読んだりして、内容を的確に捉え、考えをまとめ、話したり書いたりし適切に表現し、伝えあうことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 アンネ・フランクの生活と彼女の日記について書かれた文章を聞いたり読んだりして、内容を的確に捉え、考えをまとめ、話したり書いたりし適切に表現し、伝えあおうとしている。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
2学期	単元名 Lesson 8 A Door to a New Life ロボットカフェ 【知識及び技能】 【知識】現在完了形（have[has]＋過去分詞）を用いた文の形・意味・用法を理解する。【技能】現在完了形（have[has]＋過去分詞）を用いて伝え合う技能を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 ロボットカフェに関して書かれた文章を聞いたり読んだりして、内容を的確に捉え、考えをまとめ、話したり書いたりし適切に表現し、伝えあうことができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 ロボットカフェに関して書かれた文章を聞いたり読んだりして、内容を的確に捉え、考えをまとめ、話したり書いたりし適切に表現し、伝えあおうとする。	【教材内容】 ロボットカフェを紹介する実況中継を通して、ロボットの可能性について考える。 【使用教材】 現在完了形：（have[has]＋過去分詞） 【言語活動】 人の生活を豊かにするロボットについて考え、英語で提案することができる。	【知識及び技能】 【知識】現在完了形（have[has]＋過去分詞）を用いた文の形・意味・用法を理解している。 【技能】現在完了形（have[has]＋過去分詞）を用いて伝え合う技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 ロボットカフェに関して書かれた文章を聞いたり読んだりして、内容を的確に捉え、考えをまとめ、話したり書いたりし適切に表現し、伝えあうことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ロボットカフェに関して書かれた文章を聞いたり読んだりして、内容を的確に捉え、考えをまとめ、話したり書いたりし適切に表現し、伝えあおうとしている。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
	単元名 Lesson 9 Fighting Plastic Pollution 海の豊かさを守る 【知識及び技能】 【知識】「名詞を後から説明する分詞」が用いられた文の形・意味・用法を理解する。【技能】「名詞を後ろから説明する分詞」を用いて伝え合う技能を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 プラスチックごみによる海洋汚染の問題に関して書かれた文章を聞いたり読んだりして、内容を的確に捉え、考えをまとめ、話したり書いたり適切に表現し、伝えあうことができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 プラスチックごみによる海洋汚染の問題に関して書かれた文章を聞いたり読んだりして、内容を的確に捉え、考えをまとめ、話したり書いたり適切に表現し、伝えあおうとする。	【教材内容】 プラスチックごみによる環境汚染と戦うインドネシアの経済の活動を学習する。 【使用教材】 名詞を後ろから説明する分詞 【言語活動】 環境を守るためにできることについて、英語で述べることができる。	【知識及び技能】 【知識】「名詞を後ろから説明する分詞」が用いられた文の形・意味・用法を理解している。 【技能】「名詞を後ろから説明する分詞」を用いて伝え合う技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 プラスチックごみによる海洋汚染の問題に関して書かれた文章を聞いたり読んだりして、内容を的確に捉え、考えをまとめ、話したり書いたり適切に表現し、伝えあうことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 プラスチックごみによる海洋汚染の問題に関して書かれた文章を聞いたり読んだりして、内容を的確に捉え、考えをまとめ、話したり書いたり適切に表現し、伝えあおうとしている。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
3学期	単元名 Lesson 10 Pigs from across the Sea 海の向こうからの贈り物 【知識及び技能】 【知識】関係代名詞who, which は用いた文の形・意味・用法を理解する。【技能】関係代名詞who, which を用いて伝え合う技能を身につける。 【思考力、判断力、表現力等】 第二次世界大戦によって疲弊した沖縄とハワイとの関係などに関して書かれた文章を聞いたり読んだりして、内容を的確に捉え、考えをまとめ、話したり書いたりし適切に表現し、伝えあうことができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 第二次世界大戦によって疲弊した沖縄とハワイとの関係などに関して書かれた文章を聞いたり読んだりして、内容を的確に捉え、考えをまとめ、話したり書いたりし適切に表現し、伝えあおうとする。	【教材内容】 第二次世界大戦によって疲弊した沖縄とハワイ在住の沖縄出身日系アメリカ人からの援助や、両地域の現在の交流について学習する。 【使用教材】 関係代名詞：who, which 【言語活動】 他国の文化や社会に対する理解を深める活動について、英語で述べることができる	【知識及び技能】 【知識】関係代名詞who, which は用いた文の形・意味・用法を理解している。【技能】関係代名詞who, which を用いて伝え合う技能を身につけている。 【思考力、判断力、表現力等】 第二次世界大戦によって疲弊した沖縄とハワイとの関係などに関して書かれた文章を聞いたり読んだりして、内容を的確に捉え、考えをまとめ、話したり書いたりし適切に表現し、伝えあうことができる。 【学びに向かう力、人間性等】 第二次世界大戦によって疲弊した沖縄とハワイとの関係などに関して書かれた文章を聞いたり読んだりして、内容を的確に捉え、考えをまとめ、話したり書いたりし適切に表現し、伝えあおうとしている。	○	○	○	12
	定期考査			○	○		1
							合計 57